

[様式2]

令和6年度 第2学年「北区基礎・基本の定着度調査」(北区教育委員会)結果の内容別・観点別の分析

東京都北区立王子第五小学校

国 語		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>全ての内容において、目標値を上回っている。特に「ものがたりをよみとる」については、目標値を20ポイント以上上回っている。一方で、「はなしをききとる」は8ポイント上回り、「文しょうを書く」はやや低く1ポイントの上回りとなっている。</p>	<p>「知識・技能」に関しては、88.3%で目標値を8ポイント近く、「思考・判断・表現」に関しては、11ポイント近く上回っている。一方、「主体的に学習に取り組む態度」においては、目標値を0.7ポイント上回っている。</p>	<p>「言葉の特徴や使い方に関する事項」については、目標値を大きく上回っていることから、漢字の読み書き、言葉の習得については、全体的に定着していることが分かる。一方で、「見たことをもとに発表する」では正答率が61%と低い。相手に伝わるよう、経験したことに基づいて話すことに課題が見られる。</p>
算 数		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>全ての内容において、目標値を上回っている。多くの内容で区の平均正答率を10ポイント以上上回っている。一方で、「120までのかず」、「えをつかったグラフ」は、目標値を6ポイント上回るという結果になった。</p>	<p>「知識・技能」に関しては、92%で目標値を8ポイント近く、「思考・判断・表現」に関しては、10ポイント近く上回っている。また、「主体的に学習に取り組む態度」においては、目標値を10ポイント上回っている。</p>	<p>「図形」については、目標値を12ポイント近く上回っており、「かたち」や「ながさ・かさ」は全体的に定着していることが分かる。また、「数と計算」もポイントが高く、「120までのかず」についても定着していることが分かる。一方で、「データの活用」は目標値を上回っているものの他と比べて正答率が低く、絵グラフから数を読み取ることに課題が見られる。</p>

[様式2]

令和6年度 第3学年「北区基礎・基本の定着度調査」(北区教育委員会)結果の内容別・観点別の分析

国 語		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>全体的に目標値や区の平均正答率を上回る結果となった。「ものがたりを読みとる」の内容では、区と目標値より約1ポイント下回った。「文しょうを書く」の内容では、目標値を13ポイント以上上回った。</p>	<p>3つの観点別正答率については、目標値や区の平均値を上回る結果となった。特に、「主体的に学習に取り組む態度」については、区の平均正答率及び、目標値を10ポイント以上上回る結果となった。</p>	<p>「漢字を書く」「漢字を読む」については、目標値を上回っていることから、漢字の読み書き、言葉の習得について定着している児童が多いたることが分かる。一方で、「ものがたりを読みとる」の学習では、正答率は低くはないが、個々の差が大きい。</p>
算 数		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>全体的に目標値や区の平均正答率を上回る結果となった。「はこの形」の内容では、目標値は上回ったが、区の平均は2ポイント下回った。</p>	<p>3つの観点別正答率については、目標値や区の平均値を上回る結果となった。</p>	<p>はこの形については、平均正答率が他の内容と比べると低い。また、個々の正答率の差が大きい。「知識・技能」の平均正答率は低くはないが、個々の差が大きい。</p>

[様式2]

令和6年度 第4学年「北区基礎・基本の定着度調査」(北区教育委員会)結果の内容別・観点別の分析

国 語		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
教科全体の正答率は目標値を超えたものの、内容別に見ると、「漢字を読む」「漢字を書く」「言葉の学習」は目標値を下回る結果となった。また、「物語の内容を読み取る」「説明文の内容を読み取る」「調べたことをもとに文章を書く」「文章を書く」は区平均正答率を下回った。	「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」については、目標値を6ポイントほど上回った。しかし、「知識・技能」については目標値に2ポイント程と足らず、下回る結果となった。	特に、「漢字を読む」「漢字を書く」「言葉の学習」の内容に課題が見られ、教科全体で見ても基礎問題への正答率が目標値を下回っており、漢字の読み書き、主語と述語との関係、ローマ字の理解など、基本的な知識・技能面での理解が不十分であると分かる。基本的な内容の反復練習が必要である。
算 数		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
全ての内容の正答率が目標値を上回り、特に、「大きい数・小数・分数」「かけ算」「口を使った式」「長さ・重さ」「表とぼうグラフ」の内容では10ポイント以上上回る結果となった。しかし、「たし算・ひき算」「わり算」は目標値は超えたものの、他の内容と比べると差が小さかった。	3つの観点別正答率については、全て目標値や区の平均正答率を上回る結果となった。特に、「知識・技能」「主体的に学習に取り組む態度」については、目標値を10ポイント以上上回った。	「大きい数・小数・分数」や「かけ算」の内容の正答率が特に高い。その中でも「知識・技能」を問う問題の大半が正答率80%を超えていることから、基本的な知識・技能面の理解は概ねできていると言える。しかし、「思考・判断・表現」を問う問題では正答率が70%に満たない。計算の仕方や自分の考えについて説明する力に課題があると考えられる。
理 科		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
「こん虫のからだのつくり」「電気の通り道」「じしゃくのせいしつ」「物の重さ」の項目は目標値を上回ったものの、その差は小さかった。全体的に目標値を下回る結果となった。	3観点とも全国平均正答率は上回ったものの、目標値にはどの観点も2ポイント程届かず、下回る結果となった。また、区平均正答率と比較しても、わずかに下回る結果となった。	「植物の育ち方」「風やゴムのはたらき」「じしゃくのせいしつ」に関する問題では、特に正答率が低く、誤答や無解答が目立った。いずれも「思考・判断・表現」を問う問題である。既習内容を活用したり、考えを記述で答えたりする問題に課題が残った。

[様式2]

令和6年度 第5学年「北区基礎・基本の定着度調査」(北区教育委員会)結果の内容別・観点別の分析

国 語		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>全ての内容において、目標値や区の平均正答率を上回っている。更にどの内容においても目標値より10～15ポイントと高く上回っている。特に「文章を書く」は、33ポイントも目標値を上回り、数値も91%と非常に高い。</p>	<p>3つの観点全てにおいて、目標値や区の平均正答率を上回る結果となった。中でも、「主体的学習に取り組む態度」「思考・判断・表現」については、目標値を18～20ポイント上回り、78%と正答率も高い。「知識・技能」においても正答率は、80%と高い結果である。</p>	<p>すべての内容や観点で目標値や区の平均正答率を上回っているが、その中の低い内容は、「物語の内容を読み取る」「話し合いの内容を聞き取る」である。基礎的な力も高いが、活用や主体的に学習に取り組む態度の正答率も約80%と高く、よく考え、粘り強く様々な課題において取り組んでいることがうかがえる。</p>
社 会		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>全ての内容において、目標値や区の平均正答率を上回っている。また、どの内容においても目標値より10～15%上回っている。特に「特色ある地域の様子」では、目標値を20ポイント以上を上回る結果であった。</p>	<p>3つの観点全てにおいて目標値や区の平均正答率を13ポイント以上、上回る結果となった。特に「主体的に学習に取り組む態度」においては、約20ポイント目標値を上回っている。</p>	<p>「主体的に学習に取り組む態度」が高い。また、「基礎」と「活用」を比べた際、「基礎」は10ポイント目標値より高いが、「活用」は20ポイントと更に高く目標値を上回っている。問題の内容別に見ると、「複数の資料を読み取って考える」において目標値より20ポイント以上高く、知識や技能、資料を活用しながら、児童がよく考え、学習を進めていることがうかがえる。</p>
算 数		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>全ての内容において目標値や区の平均正答率を上回っている。また、どの内容も10～30ポイント目標値より上回っている。特に「分数」「面積」「折れ線グラフと表」といった内容が高く上回っている。</p>	<p>3つの観点全てにおいて目標値や区の平均正答率を上回っている。特に「思考・判断・表現」は、25ポイント、「主体的に学習に取り組む態度」は20ポイントも上回っている。「知識・技能」は、85%、「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」は、70%と正答率も高い。</p>	<p>「知識・技能」の正答率が85%と高い。内容別に見ても、「小数」「角の大きさ」「分数」は、正答率90%ととても高い。「基礎」の力も高いが、「活用」の力も高い。「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の正答率が70%台と高く、答えを求めただけでなく、その答えを導くことができた理由を考えて学習を進めていることがうかがえる。</p>
理 科		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>「動物のからだのつくりと運動」以外、目標値や区の平均正答率を大きく上回っている。「天気の様子と気温」「物の体積と力」「物の体積と温度」「物のあたたまりかた」では、目標値より20ポイント以上を上回る結果であった。</p>	<p>3つの観点すべてにおいて、目標値を上回る結果となった。「知識・技能」「主体的に学習に取り組む態度」については、正答率が80%と高く、「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の観点は、目標値を18ポイント程と大きく上回る結果となった。</p>	<p>内容、観点ともに大きく目標値を上回っている。基礎的な力に加え、それを活用する力もある。また、記述の回答において、無回答の児童はとてもなく、自分の考えを書く力やあきらめずに学習に取り組む姿勢があると考えられる。</p>

[様式2]

令和6年度 第6学年「北区基礎・基本の定着度調査」(北区教育委員会)結果の内容別・観点別の分析

国 語		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>全ての内容項目について、区や全国の平均正答率を上回る結果となった。特に「言葉の学習」「調べたことをもとにポスターを書く」「文章を書く」項目については、全国の平均正答率を15ポイント近く上回る結果であった。</p>	<p>3観点ともに区や全国の平均正答率、目標値を大きく上回る結果となった。それぞれ目標値を10ポイント以上上回った。特に「知識・技能」に関しては目標値を13.9ポイント上回り、授業改善の一定の成果を認めることができる。</p>	<p>ほとんどの領域について区や全国の平均正答率、目標値を上回った。特に「言葉の特徴や使い方に関する事項」「情報の扱い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する次項」の領域については、区や全国の平均正答率を大きく上回る結果であった。ただ「物語の内容を読み取る」問題では、目標値を約14%下回っているため、読み取りに苦手意識をもつ児童が一定数見られ、課題が残る。</p>
社 会		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>ほとんどの内容項目について、区や全国の平均正答率を上回る結果となった。特に、「日本の国土と人々の暮らし」「日本の農業」では、区や全国の平均正答率を10ポイント以上上回った。</p>	<p>3観点ともに区や全国の平均正答率、目標値を上回る結果となった。特に「主体的に学習に取り組む態度」では、全国の平均正答率を10ポイント以上上回った。社会科の見方・考え方を働かせる授業改善の成果が表れたと捉えることができる。</p>	<p>領域別の正答率では、全ての項目で区や全国の平均正答率を上回った。中でも「日本の工業生産」では、全国の平均正答率を15ポイント以上上回る結果となった。ただ、「日本の地形の名称」など、社会科用語を問う問題で無回答者が少数数いるので、知識の定着に課題が残った。</p>
算 数		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>全ての内容項目について、区や全国の平均正答率を上回る結果となった。特に「面積」「円グラフや帯グラフ・平均」では、それぞれ区や全国の平均正答率を15ポイント以上上回った。</p>	<p>3観点ともに区や全国の平均正答率、目標値を上回る結果となった。特に「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」に関しては区や全国の平均正答率を13ポイント上回り、数学的な見方や考え方を働かせるための授業改善の一定の成果を認めることができる。</p>	<p>4領域の平均正答率は、全て区や全国の平均正答率を上回る結果となった。特に「数と計算」「変化と関係」では全国の平均正答率を15ポイント以上上回った。文章問題では、目標値や全国正答率で上回ったものの、正答率が40%以下で低い。記述式の問題に課題が残った。</p>
理 科		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>半数の内容項目について、区や全国の平均正答率を上回る結果となった。特に「さかなのたんじょう」「流れる水のはたらき」「人のたんじょう」「物のとけ方」「電流のはたらき」では、それぞれ区や全国の平均正答率を5ポイント以上上回った。</p>	<p>2観点だけであるが区の平均正答率、目標値を上回る結果となった。「知識・技能」「主体的に学習に取り組む態度」では区の平均正答率を3ポイント近く上回った。一方で、「思考・判断・表現」では、区の平均正答率を2ポイント近く下回っている。そのため、科学的な見方・考え方を働かせるための授業改善をすることが急務である。</p>	<p>領域別正答率では、「物質・エネルギー」「生命・地球」の領域で、区や全国の平均正答率、目標値を10ポイント以上上回った。記述の問題では、目標値や全国正答率で上回ったものの、無回答が一定数いる。記述式の問題に課題が残った。</p>
外 国 語		
内容別結果の分析	観点別結果の分析	内容・観点のクロス分析
<p>全ての内容項目について、区や全国の平均正答率を上回る結果となった。特に「アルファベットの読み」「会話全体の理解」では、それぞれ区や全国の平均正答率を3ポイント近く上回った。</p>	<p>3観点ともに区や全国の平均正答率、目標値を上回る結果となった。「主体的に学習に取り組む態度」では区の平均正答率を4ポイント近く上回った。授業改善の一定の成果を認めることができる。</p>	<p>領域別正答率では、「聞くこと」「読むこと」の領域で、全国の平均正答率、目標値を5ポイント以上上回った。「書くこと」では、アルファベットの書き、英作文の無回答が一定数いる。記述式の問題に課題が残った。</p>